

Architectural Case & Outline of Office

理 念

地域農業に密着し、その発展に貢献する。

JAそして組合員と共に歩み続けて50年以上。

一級建築士事務所は、農業に関わるさまざまな施設の建築設計監理業務を通じて、JAの施設整備に貢献しています。

静岡県JAの発展とともに歩む

JA静岡経済連一級建築士事務所は、昭和42年4月、生産資材部内の農機施設課に開設されました。昭和51年には総合保障制度を付けた独自の契約システムを整備、安心と信頼の確立に努めながら、農業生産資材倉庫・農産物集出荷施設などを手がけてきました。平成3年、JAの機構改革と共に施設部が発足。その後、平成20年度に建設部と改め、JAの本店・支店の統廃合という大規模プロジェクトをお手伝いするなど地域農業に密着して歩み続けています。

安全性と機能性の確保に注力

一級建築士事務所の最大の目的は「JAの経営保全」であり、施設計画にあたっては安全性と機能性の確保を重視しています。安心して利用できる施設が地域の営農に活気をもたらし、消費者に喜ばれる農畜産物の提供に結びつくと考えています。これからも、多種多様な建築実績の中で培ってきた技術とノウハウを生かし、また大きく変化している農業情勢を見据えながら、JAと組合員の皆様のお役にたてるよう努力を重ねていきます。

事務所概要

住 所	〒422-8620 静岡県静岡市駿河区曲金3丁目8番1号
電 話 番 号	054-284-9526
フ ァ ク ス	054-287-0750
メ ー ル	KENCHIKU@kei.ja-shizuoka.or.jp
事 業 内 容	建築企画、建築計画、建築設計、工事発注、工事管理・工事監理 経年検査等、耐震診断、リフォーム・リノベーション
登 録 区 分	一級建築士事務所
登 録 番 号	静岡県知事登録 第(14)825号
開設年月日	昭和42年7月13日
開 設 者 (理 事 長)	石川 和弘
管理建築士	石垣 朝規
技 術 者 数	10名(一級建築士6名/二級建築士4名)

特 長

特長1. 農業関連施設を主軸とした豊富な建築実績

公的機関からも高評価を受ける実績

JAの本店・支店と農業施設（お茶工場、ライスセンター、選果場、集出荷場、肥料・農薬倉庫、危険物庫など）、組合員の土地活用に伴うアパート・マンションの建築設計管理を主軸にしています。地域に深く根ざしたJAの本店・支店、国や県の補助金で建てられた農業施設は公共性に富み、これらを手がける一級建築士事務所の社会的貢献度は公的機関から高く評価されています。

この他、組合員へのサービスのための葬祭ホールや地産地消を目的としたファーマーズマーケットの設計管理、日常生活を支えるガソリンスタンド、コインランドリー、病院、個人住宅など豊富な設計管理実績を誇ります。

特長2. 総合補償制度が付与された「施設建設委任契約」

独自の補償で建設リスクを回避

施設建設委任契約は、JAグループ独自の補償システムです。莫大な投資をする施設建設において、万一のことがあってはなりません。請負業者が倒産するなど不測の事態が起きた場合、契約に定められた補償でリスクを回避し、工事を計画通りに完成させます。

1：工事履行補償（履行補償保険）

請負業者が倒産するなど契約不履行になった場合、別業者で工事を完成させるための費用を補償します。

2：倒産業者の瑕疵工事補償（履行保証保険瑕疵担保保証特約）

請負業者の倒産後に発見された瑕疵工事による損害を補償します。

3：建設工事中の事故補償（建設工事保険）

工事中に工事物件が不測かつ突発的な事故により損害を受けた場合に補償します。

4：建設工事中の事故補償（請負業者賠償責任補償）

工事中に第三者に損害を与え、法律上の損害責任が生じた場合に補償します。

過去の補償事例

■工事履行保証

・共乾施設と育苗施設の建屋工事を請負っていた業者が倒産、工事履行保証制度により施主の実損を食い止め、工事を完成させた。

■建設工事保険

・工事中の急な降雪により雪下ろしが間に合わず、破損した屋根の損害を補填した。

・共乾施設の機械入替工事で、壁を撤去し養生していたが突風により養生が破損。内部の操作盤を濡らし破損させた損害を補填した。

■賠償事故

・解体工事の振動による近隣の民家への損害を一部補填した。

特長3. 機能的な建設契約の提案

農業に精通し、安全性の高い建物を提供する

一級建築士事務所では、“職員を含む施設利用者の安全確保”を第一義としています。組合員が生産した農産物の流通および販売事業を手がけるJA静岡経済連には、農業に関する様々な部署があります。作業が効率よく進むラインをどう作るか、理想的な動線をどのように確保するかなど、専門知識を有する各部署にヒアリングし、組合員が安心して利用できる理想の施設を追求しています。

特長4. 信頼の現場監理と検査

責任を持って高品質を確保

工事中は、一級建築士が施工現場を監理し、設計図どおりに工事が進行しているかを確認。お引渡し前には、建物の重要なポイントを専門家の視点で検査します。さらに、建設後の維持管理のためにメンテナンス計画書を作成、定期的に保守点検を行ないます。また、総合補償制度により、施工者が倒産した場合の瑕疵等に備えます。

学びの姿勢でスキルアップ

一級建築士事務所では、現場の監理精度を高めるため、過去に手がけた現場の検証会議を行い、所属建築士全員のレベル向上に努め、広がるニーズにお応えしていきます。

特長5. 再生可能エネルギー（太陽光、水力、風力、バイオマス）の研究および普及

① 環境に優しく経済的な施設運営を提案

温暖化防止が叫ばれる中、省エネによるCO2排出削減は私たちの急務といえます。

太陽光発電の導入、空調設備の入替、節水器具の設置、日射の制御対策など水道光熱費の大幅な節約をご提案し、建物全体のランニングコスト見直しを支援いたします。

② BCP(事業継続計画)における提案

停電対策、節電対策、セキュリティ対策などの総合コンサルを実施し、安全な経営を支援いたします。

③ 再生可能資源の推進

再生可能資源である木材の活用を積極的に推進しています。